

表彰区分	マロニエ建築優良賞	
作品名	こもれびの家	
所在地	宇都宮市駒生町 1360-3	
用途	住宅	
建物概要	構造：木造 一部 RC 造	敷地面積：529.94 m ²
	階数：地上 2 階	延べ面積：243.21 m ²
建築主	栃木県宇都宮市駒生町 1360-3 北條 雅人	
設計者	茨城県つくば市下広岡 293-19 Live Haus 建築設計所	
施工者	栃木県宇都宮市下栗 1-23-13 成常建設株式会社	

講 評

本作品は、車庫等一部に RC 造を用い、住宅棟は木造とする混構造の住宅建築である。住宅棟は、2 階を居間を中心としたパブリックゾーンとし、1 階に寝室などのプライベートな空間を設けている。2 階のパブリックゾーンへは、20m ほどの長く緩やかな階段で直接アプローチすることになる。アプローチ階段はギャラリーと称し、壁は目透しの杉木ズリ板、床は大谷石が用いられ、人を招き入れる強い動線軸として、また外観を印象づけるデザイン軸として機能する。昼は木ズリ板から光が内部に透過し、夜は内部からの明かりがやさしく漏れる。2 階の居間は、伝統的な嵌合接合を応用した杉材による張弦トラスやヒノキの繁柱からなる壁面で構成され、夜間は行灯のごとく浮かび上がる。建築全体の整合性の面でやや疑問が残るものの、多様な素材を用いながら、伝統的な木架構技術の応用、斬新なデザイン、優れた大工技術により独創的な空間を実現した作品として、マロニエ建築優良賞として選考した。

